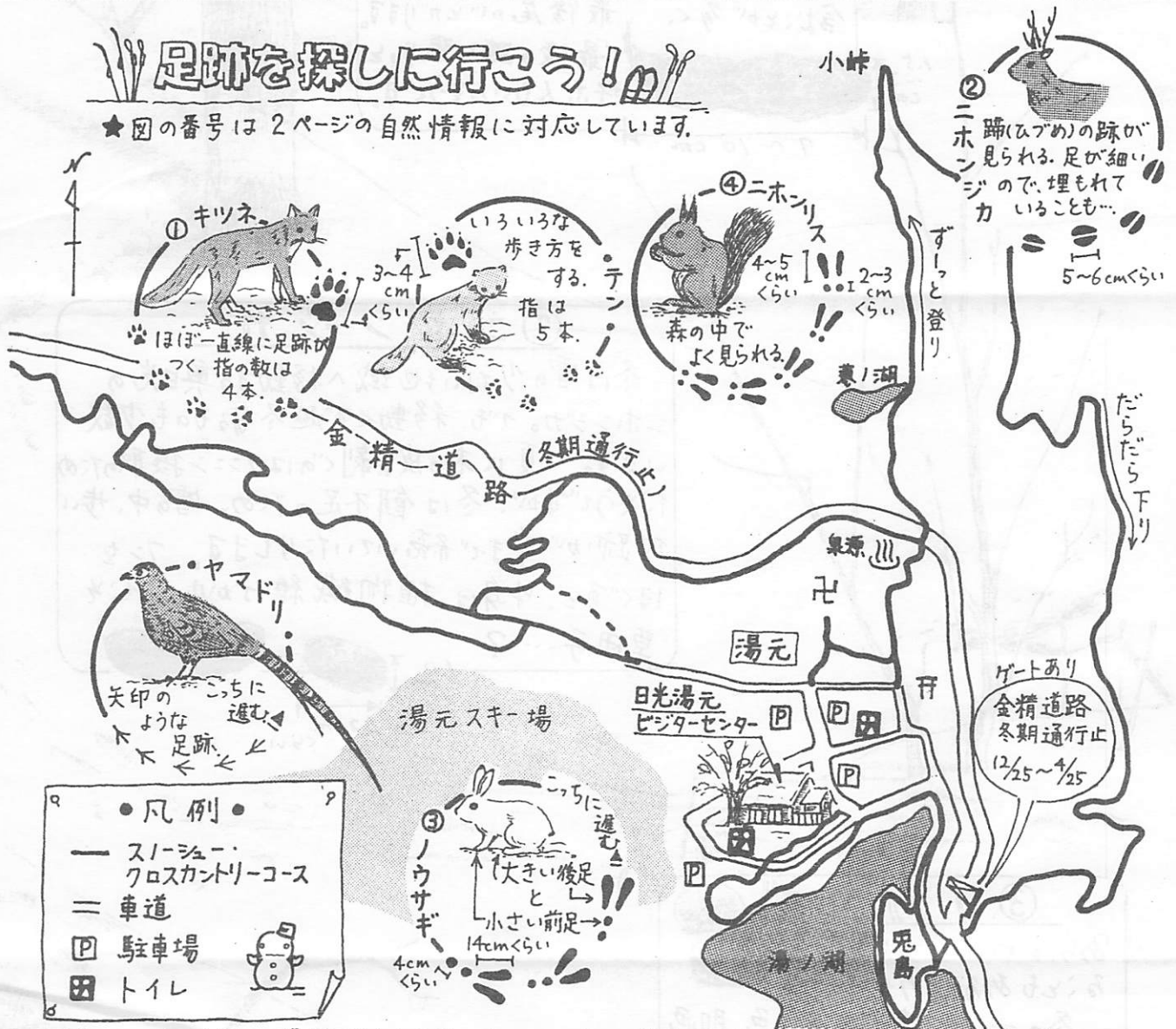


楓 通 信 . 6 0

足跡を探しに行こう!

★図の番号は2ページの自然情報に対応しています。



※立ち入ってはいけない場所があります。①湖上・氷上(危険です!) ②湿原(雪の下の植物を痛めます。)

目次

- 2, 3... 自然情報 4, 5... 交通情報、トイレ情報など 6, 7... イベントカレンダー
8, 9... イベント報告、ボランティアより 10, 11... ニュース 他
12... 日光の催し、お知らせ、その他 etc. etc...

日光湯元ビジターセンター
奥日光の情報誌 No.60

2005. 11. 30

年6回発行・一部100円
年間購読料1000円(送料込)

年間購読のお申し込みは、氏名・住所・電話番号を明記の上、郵便振替にて自然公園財団宛に購読料をお支払いください。

(年途中からでもどうぞ!)

振替 No. 00370-3-7232

NIKKO NATIONAL PARK

環境省 日光湯元ビジターセンター

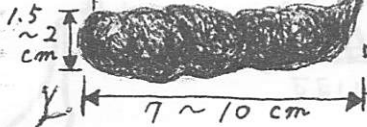
〒321-1662 栃木県日光市湯元

TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

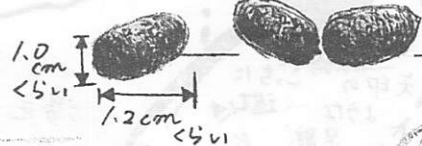
① キツネ

キツネのふんは ウィンターソーセージ型。中に毛や羽毛、植物繊維などを含むことが多く、最後尾がピンと張り、
「最後の踏ん張り」と呼ぶ人もいます。



② ニホンジカ

冬は雪の少ない地域へ移動する奥日光のニホンジカ。でも、移動せず越冬するものも少数います。夏に木の皮を剥ぐのはタンニン摂取のためですが、冬は餌不足のため、雪の中、歩いた跡が木まで続いていたりします。フンをほぐると、中身は植物繊維ばかり。これを草団子…？



③ ノウサギ

「あら、かわいい」なんて言われることもある、ノウサギのフン。

冬のフンは、茶色や金茶色、肌色など、様々な色をした植物のかけらを丸く固めたようなもの。



よく見ると、フンだってきれいかも。

④ ニホンリス

マッチ棒の頭ほどの大きさ。

あまりに小さくて、野外ではほとんど発見できません。でも、冬は地面に埋めた木の実を掘りに、地上にも降りてきます。そのため、雪上の足跡が見付けられるかもしれませんね。



雪の話

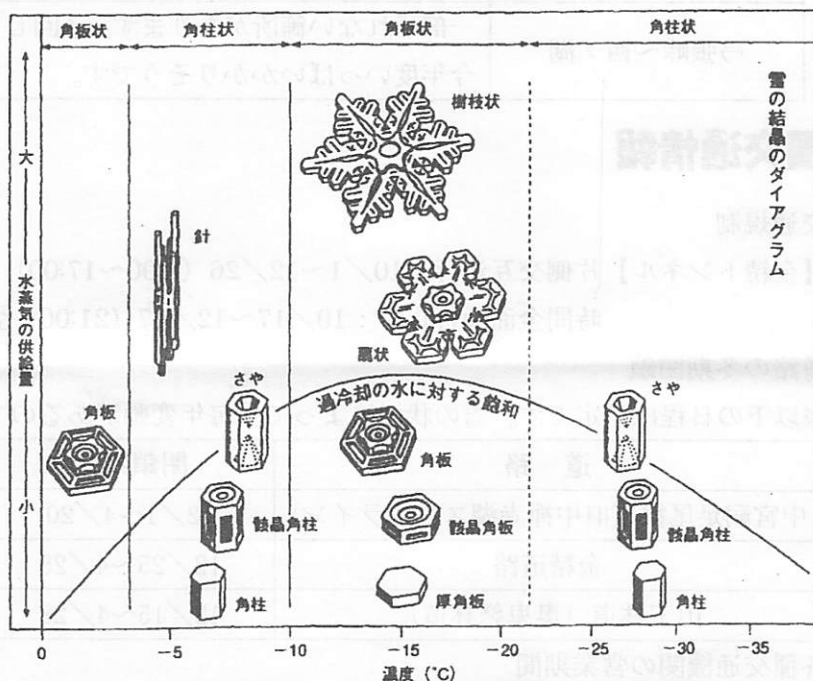
『雪は天からの手紙である』

この言葉は、雪の結晶の世界的研究者である中谷宇吉郎博士のものです。地上で降る雪の結晶の形を見れば、上空の雲の中の状態が分かるという意味の言葉です。

雪の結晶は、成長するときの温度や湿度によって、その形が決まります。その関係を表したのが、右の図です。

例えば、「雪の結晶」と聞いて思い浮かぶ、いわゆる「雪印」のマークの結晶（樹枝状）は、 -15°C 前後の湿度の高い状態で成長することが、この図から分かります。

奥日光では、雪の結晶が比較的簡単に見られます。結晶を見て、空の上に思いを馳せてみませんか？



中谷ダイアグラムの概念図（小林慎作・古川義純、1991、『雪の結晶』から）

不思議な足跡

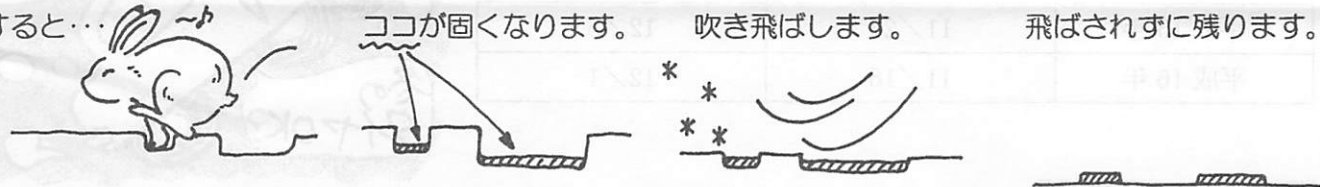
冬の森を歩いていると、時々不思議な足跡に出会います。それは、雪の上に浮き出た足跡。

通常、足跡はこうつきます。→ それが、こうついているのです。→ この足跡は、どうやってついたのでしょうか？

実は、これを作るのに一役買っているのは、「風」なのです。『不思議足跡』は、こうやってできます。

- ①雪の上を誰かが通ります。
- ②踏み固められて、
- ③強い風が周りの雪を
- ④踏み固められたところは

すると… ココが固くなります。 吹き飛ばします。 飛ばされずに残ります。



こうして、『不思議足跡』ができるのです。皆さんも、探してみてくださいね。

■2005年の平均気温・湯元（ $^{\circ}\text{C}$ ）

	1月	2月
最高気温	0.8°C	0.9°C
最低気温	-9.7°C	-8.8°C

■2006年日の出入り（宇都宮）

	1/1	2/1
日の出	6:52	6:43
日の入	16:35	17:06

■天文情報

	1月	2月
満月	15日	13日
新月	29日	28日

※自然公園財団日光支部公園班の記録より ※国立天文台ホームページより

■歩道情報

！通行止めのお知らせ！

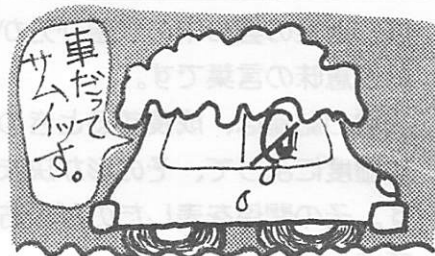
場所	状 況	お問合せ先
太郎山ハガタテコース	復旧の見通しはないようです。	日光市 観光課【0288-53-3795】
弓張峠～西ノ湖	一部通れない箇所があります。迂回して下さい。 今年度いっぱいかかりそうです。	今市林務事務所【0288-21-1178】

■交通情報

交通規制

【金精トンネル】片側交互通行：10/1～12/26（8:00～17:00）

時間全面通行止め：10/17～12/17（21:00～翌朝 6:00）



道路の冬期閉鎖

※以下の日程は予定です。雪の状況によって、毎年変動があるので、期間の前後は事前に確認をしてください。

道 路	閉鎖期間	お問合せ先
中宮祠足尾線（旧中禅寺湖スカイライン）	12/1～4/20	栃木県日光土木事務所 【0288-53-1211】
金精道路	12/25～4/25	同 上
山王林道（奥鬼怒林道）	12/15～4/28	栃木県日光治山事務所 【0288-54-0539】

各種交通機関の営業期間

交通機関	営業期間	お問合せ先
低公害バス	今年の運行は終了しています。	日光自然博物館 【0288-55-0880】
日光白根山ロープウェー（スキー場）	整備中（12/上旬開始予定）	丸沼高原総合案内【0278-58-2211】
中禅寺湖遊覧船	今年の運行は終了しています。	船の駅中禅寺 【0288-55-0360】

◇国道 120 号線の凍結にもご注意ください。

凍結時期の目安は、金精道路が 11 月中旬、いろは坂が 12 月上旬頃からです。

融雪剤の散布開始の時期（過去 3 年）

年度	金精道路	いろは坂
平成 14 年	10/29	12/3
平成 15 年	11/23	12/5
平成 16 年	11/16	12/1



■スキー場情報

※雪の状況により、オープン日に若干の変動があります。

スキー場	期間（予定）	お問合せ先
丸沼高原	11/3～ゴールデンウィーク明け	丸沼高原総合案内 【0278-58-2211】
光徳 X C	12 月中旬～3 月雪がなくなるまで	日光アストリアホテル 【0288-55-0585】
日光湯元	12/17～3/31	東武興業 日光事務所 【0288-53-0901】 日光湯元ロッジ（シーズン中のみ）【0288-62-2532】
菖蒲ヶ浜	休業	—
霧降高原	休業	—

■トイレ情報

奥日光では、冬の間、利用できないトイレがあります。(閉鎖期間は、雪の状況などによって変動します。)

◆冬期閉鎖期間◆

トイレ	閉鎖期間 (予定)
三本松	11/20~3/10
華嚴の滝駐車場	11/末~3/末
二荒山神社東側	
湯ノ湖畔	11/下~4/下
中宮祠足尾線	12/1~3/末
歌ヶ浜	
西6番園地	12/1~3/末
赤沼情報センター横	12/1~4/25
小田代原	
千手ヶ浜	
明智平	12/上~3/末
湯滝	12/上~4/下

◆冬期でも開いているトイレ◆



■スノーシュー、クロスカントリー レンタル情報

日光湯元ビジターセンターでは、冬の間、スノーシューやクロスカントリーの貸し出しを行っています。料金は、以下のとおりです。雪の状況や、イベントの有無によって貸し出せない場合もありますので、ご利用の際は、当ビジターセンターまでお問合せください。

レンタルの種類	半日	一日
かんじき	300 円	500 円
子ども用スノーシュー		
プラスチックスノーシュー		
その他のスノーシュー	700 円	1,000 円
クロスカントリースキーセット (板、靴、ストック)	1,500 円	2,300 円
ストック、スパッツ	各 100 円	各 200 円

XC スキー足サイズ 17.5cm~
身長 110cm~



■クマ情報

今年も多く目撃情報が寄せられていたツキノワグマですが、そろそろ冬眠の時期に入ります。例年、目撃は11月上旬頃まで。春は、5月上旬頃から目撃され始めています。



日光湯元ビジターセンター

2006年1・2月の催し

冬の湯元 のんびり散歩へ出かけてみよう

キリリと空気が冷えた冬の湯元を、少し散歩してみませんか？

日 時：1月4・5・6・7・8日 13:30～14:30

1月9日 10:30～11:30

場 所：湯元内

集 合：日光湯元ビジターセンター前

参加費：無料

人 数：15名（当日先着順）



はじめよう！カモ・カラ 2006

このイベントは、多くの鳥を見ることが目的ではありません。「じっくり見ることで分かってくる“楽しさ”や“発見”」がテーマです。

日 時：1月14日（土）10:00～15:00

場 所：湯元周辺・湯ノ湖

集 合：日光湯元ビジターセンター

参加費：大人¥800 小中学生¥500

人 数：15名（先着順）



第3回オクフタラ自然教室

今回のテーマは「雪遊び」。奥日光でおもいっきり遊んじゃおう！！

日 時：2月4日（土）9:15～5日（日）17:00

場 所：奥日光 湯元・湯滝周辺

集 合：JR日光駅 or 東武日光駅

参加費：¥2,500+宿泊費¥7,000（予定）

人 数：小学3年生～中学3年生 10名（先着順）



足跡さがしに歩いて行こう！

冬の森をスノーシューで歩いて、生き物の気配を探します。

午後は動物のマスコットを作ります。

日 時：2月19日（日）9:30～14:30

場 所：湯元周辺、日光湯元ビジターセンターを予定

（雪の状況により、変更あり）

集 合：日光湯元ビジターセンター

参加費：大人¥1,000 小中学生¥800

（材料費含む／必要な方は別途スノーシューレンタル料）

人 数：小学生以上 15名（先着順）

クロスカントリースキーで雪上ウオッチング（初級者向け）

戦場ヶ原をクロスカントリースキーで、ゆっくり自然ウオッチング。夏とは違った新しい発見があるかも！（クロスカントリースキーの技術取得のための教室ではありません）

日 時：2月12日（日）9:45～15:30

場 所：三本松～光徳の平らなコースをハイキング

集 合：戦場ヶ原・三本松駐車場

参加費：大人¥1,000 小中学生¥800（スキーレンタルは¥2,000）

人 数：小学4年生以上 20名（先着順）

やってみよう！スノーシュー・クロスカントリースキー

初めての人向けです。雪上歩きの道具を使って、冬の自然体験を試してみませんか。真っ白な雪の中で新たな楽しみを発見！

日 時：スノーシュー 1月28日（土）・2月11日（祝）

XCスキー 2月18日（土）

各13:00～15:30

場 所：湯元周辺

集 合：日光湯元ビジターセンター

参加費：¥1,500（レンタル料含む／道具持参の方は¥800）

人 数：各10名（先着順）



1月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4 休館日 のんびり散歩	5 休館日 のんびり散歩	6 休館日 のんびり散歩	7 のんびり散歩
8	9	10	11 休館日	12	13	14 はじめよう！ カモ・カラ
15	16	17	18 休館日	19	20	21
22	23	24	25 休館日	26	27	28 やってみよう スノーシュー
29	30 休館日	31 休館日				

2月

日	月	火	水	木	金	土
			1 休館日	2	3	4 オクフタラ③ →
5 ←オクフタラ ③	6	7	8 休館日	9	10	11 やってみよう スノーシュー
12 XCで雪上 ウォッチング	13	14	15 休館日	16	17	18 やってみよう XCスキー
19 足跡さがしに 歩いて行こう	20	21	22 休館日	23	24	25
26	27	28				



●ビジターセンター 冬遊びのレンタル料金表●

レンタルの種類	半日	一日
かんじき		
子ども用スノーシュー	300円	500円
プラスチックスノーシュー		
その他のスノーシュー	700円	1,000円
クロスカントリースキーセット （板、靴、ストック）	1,500円	2,300円
ストック、スパッツ	各100円	各200円

XCスキー足サイズ 17.5cm～
身長 110cm～

開館時間

9:30～16:30

年末・年始 12/29(木)～1/3(火)のみ開館

1月 土・日・祝日のみ開館（※月～金休館）

2月 通常開館（※水曜休館）

※12/5（月）より受付開始です。

定員になり次第締め切ります。各催しとも、実施日の1週間前に受付終了です。その時点で最低催行人数5名に達しない場合は中止とさせていただきます。

申込み締め切り日以降でも、定員に達していない場合は受付けております。お問合せ下さい。

（財）自然公園財団 日光支部
環境省 日光湯元ビジターセンター
〒321-1662 栃木県日光市湯元
TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378
<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

■イベント報告

●第2回 オクフタラ 自然教室 10月1日(土)～2日(日) 参加者：小学生5名

奥日光のありのままの自然を通して子ども達の感性を育て、気付きの場を作るのが、この教室のモットーです。2回目となるオクフタラ自然教室。今回のテーマは「秋のシカ」。まずは、自己紹介など、お互いを知る活動。続いて、チームワーク作り。その後、シカの基礎知識を頭に入れて、湯元内で痕跡探しに挑戦。途中、十数頭の群れに出遭い、みんな感激!!

夕食後は、夜の森にお邪魔しました。強いライトは動物たちには失礼です。赤いセロファンを着けたライトでシカ探しです。湯元のシカは野生っ気が強いせいか、なかなか近寄れませんでした。それでも、3つの群れを確認できました。温泉入浴後、ビジターセンターのレクチャールームに布団を敷いたら寝るはずでしたが…恒例の枕投げなどが始まり、なかなか静かにはなりませんでした…。

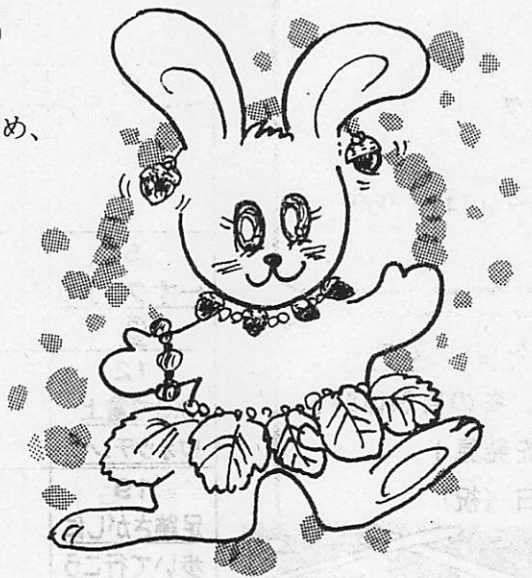
2日目は、シカ侵入防止柵を管理するスタッフと巡視に出かけました。4.5kmの道のりは急坂もあり、ちょっと大変でしたが、専門スタッフの貴重な話を聞けるとあって、みんな必死についていきました。

巡視が終わってセンターに戻り、お土産作りに励みます。シカ角のストラップ作りです。同じような素材でも個性がでますが、作業の仕方でも人それぞれで見ている方も楽しめました。最後に今回の感想を表現して、解散となりました。

●木の実 草の実 タネづくし② 10月9日(日) 参加者：9名

朝、菖蒲ヶ浜に集合。自己紹介の後、のんびりと歩き出しました。この日は朝からどんよりとした空模様で途中から小雨も降りだしたため、予定を少し変更して、午前中に中禅寺湖北岸を歩ききることに。紅葉には少し早かったものの、ドングリやトチノキの小さい実、染まり初めの葉っぱなど、秋の実りを拾うことができました。

午後は、ビジターセンターでキーホルダー作り。拾ってきた木の実で、思い思いの作品を作りました。みなさん、さすがの集中力。力作ぞろいの発表会となりました



●森のストラップ作り 10月16日(日) 参加者：3名

明け方まで続いた雨も止んで、気持ちの良い日となりました。午前中は木の葉の色付いた広場で活動。あちこちに隠された手紙を、絵地図とヒントを手掛かりにして探します。朽ち木に生えている植物を数えたり、シカの通り道を辿ったりして、木が隠れ場所や棲む場所、土の素にもなっていることがわかりました。

お昼からは、ダケカンバの枝を使ってストラップ作りです。気に入った部分に穴を開けてビーズにして、紐を通して。紐の結び方に四苦八苦して出来上がったストラップ。暖かみのある作品たちが揃いました。

自分の手で物を創り出す楽しさと一緒に、「自然から分けてもらう」気持ちも忘れないでいて下さいね。

●足尾 展望の備前橋山ハイキング 11月5日(土) 参加者：21名

天気予報では雨の予報でしたが、参加者の皆様の普段の行いが良いのか拾い物の快晴となりました。今回初めての試みとして、チャーターバス利用で、歴史探訪、登山、温泉入浴と盛りだくさんのスケジュールでした。紅葉真っ盛りの山歩きと山頂の大展望を楽しんで頂けた事と思います。

●冬鳥感察会 ～ 北 きた から きた どり ～ 11月13日(日) 参加者:13名

この日の目標は「鳥と植物のつながりを意識し、自然界の奥深さを感じてもらう。」でした。

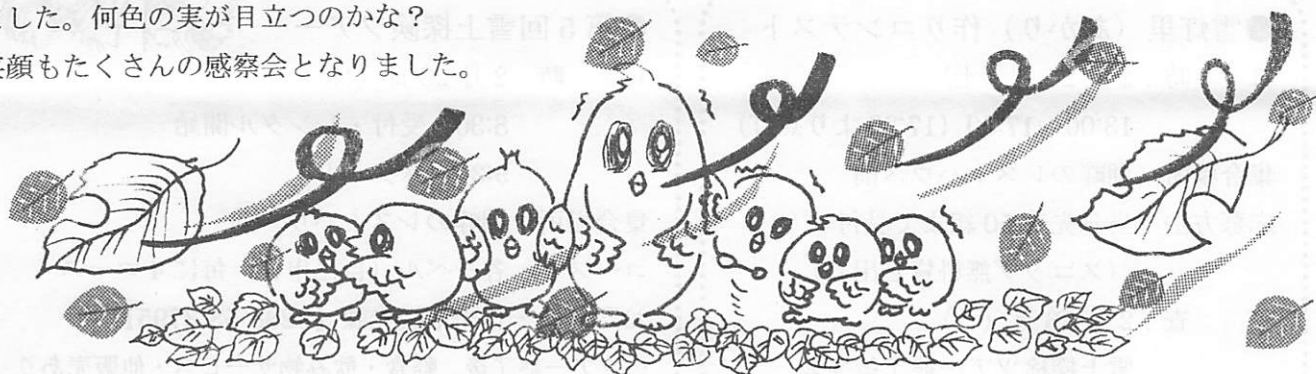
しげる(雨男!)とたんちゃん(台風女!!)が担当するイベントなのに、この日は数日前から心配しようがないくらい良い天気♪♪

菖蒲ヶ浜で冬鳥探しをしました。必ず見ることができると思っていた“ツグミ”は、例年の同じ時期に比べて、とても数が少なく苦労しましたが、ベニマシコやジョウビタキなどの冬鳥を見ることができました。

ベニマシコが食べているものは?ジョウビタキの好物は?木の実・草の実とのつながりも考えてみました。最後は今の気持ちを色に例えて発表です。「今の気持ちはどんな色?」青、ピンク、黄色などの明るい色が並びました。

午後のオプション“ぶらっと感察会”では、鳥見の他に、オリジナル・ネイチャーゲーム“色玉集め”に挑戦しました。何色の実が目立つのかな?

笑顔もたくさんの感察会となりました。



■日光パークボランティアより

イグルー今年も作ります。(第六回目)

昨年、ビジターセンターの横の園地にイグルー(雪の家)を2個作りました。

奥日光湯元温泉旅館協同組合の雪まつりが2月3日から開催されますので

その前の週に造ろうと、1月28日(土)、29日(日)を予定しております。

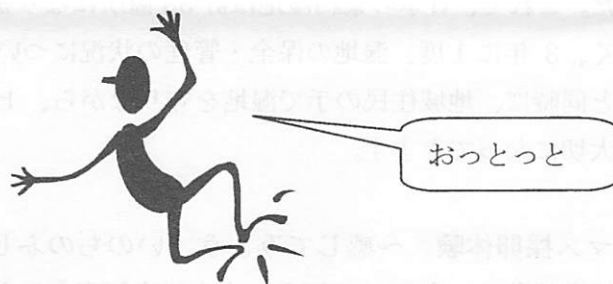
子どもレンジャーの参加もありますが、大勢のご参加をお待ちしております。

冬の奥日光はとても酷寒です。でも汗もかくと思いますので、着替え等も多めに持ってきてください。

仕事は

1. ひたすら雪を固めブロックを造る
2. ひたすらブロックを運ぶ
3. ひたすらブロックを積み上げる

になります。



作業時間は

1月28日(土) 9:00～15:00 作業 (10:00と15:00におやつを用意しています。)

1月29日(日) 9:00～12:00 作業 (12:00にお茶で乾杯して終了です。)

両日ともお昼は自己解決してね。



不明な点はいつでも【090-2412-2362 長尾】まで

■ニュース

《こんなことがあります》

【奥日光湯元温泉 雪まつり】

奥日光湯元温泉では、平成 17 年に続き、「雪まつり」が開催されます。趣のある雪の明かりがロマンチックな世界を作り出し、訪れる皆様の目を楽しませるでしょう。

日 時：平成 18 年 2 月の毎週金・土曜日（2 月 3・4 日/10・11 日/17・18 日/24・25 日）
17:30～（25 日はメイン会場にて軽食・飲み物のサービス・販売があります。）

場 所：奥日光湯元温泉 日光湯元ビジターセンター横園地 他

主 催：奥日光湯元温泉旅館協同組合 【TEL:0288-62-2570/FAX:0288-62-2610】



●雪灯里（あかり）作りコンテスト

日 時：2 月 25 日（土）
13:00～17:00（17:30 より点灯）

集合場所：湖畔のレストハウス前

応募方法：当日先着 50 組まで受付
（スコープ無料貸し出し）

審 査：2 月 26 日（日）
雪上探検ツアー終了後発表

●第 5 回雪上探検ツアー

日 時：2 月 26 日（日）
8:30 受付・レンタル開始
9:30 スタート

集合場所：湖畔のレストハウス前

コース：各レベル（自己申告）毎に 4 コース

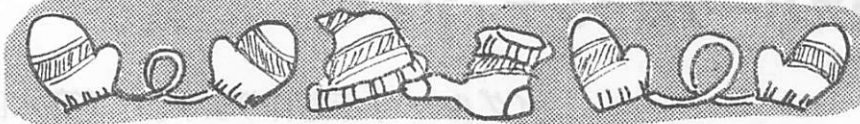
お問合せ：日光市観光課【0288-53-3795】

※ツアー終了後、軽食・飲み物サービス・他販売あり

《こんなことがありました》

【初霜・初冠雪】

10 月 13 日、戦場ヶ原で初霜・初氷が観測されました。例年より 1 ヶ月も遅かったそうです。今年は暖かいのかなと思っていると、10 月 23 日、今度は男体山が初冠雪。これは逆に昨年より 1 ヶ月も早かったそうです。暖かいのか、寒いのか、今年の冬はどうなるのでしょうか。



【奥日光の湿地 ラムサール条約に正式登録】

2005 年 11 月 8 日、奥日光の湿地（戦場ヶ原・小田代原・湯ノ湖・湯川）がラムサール条約に正式登録されました。これで、日本の条約湿地は計 33 箇所になりました。ただし、ラムサール条約は世界遺産と違い紳士協定に近く、3 年に 1 度、湿地の保全・管理の状況について報告する以外、特に義務はありません。ですから、条約登録と同時に、地域住民の手で湿地を守りながら、上手に湿地からの恵みを享受する「賢明な利用」を考えることが大切になってきます。

【マス採卵体験 ～感じてみよう いのちのふしぎ～】 11 月 19 日（土） 参加者：35 名

採卵体験は、今年で 5 回目。水産総合研究センター、栃木県立日光自然博物館、全国内水面漁業共同組合との共催イベントでした。

午前中は採卵体験と園内散策。イワナのメスの親魚から搾り出した卵に、オスの親魚から搾り出した精液をかけ受精させるまでを、一人一人に体験していただきました。麻酔をかけたメスのお腹から卵を押し出すと、ポロポロと出てくる卵に、思わず歓声がおきていました。1 ヶ月後、発眼した卵を、ぜひ見に来てくださいね。

午後は、会場となった「さかなと森の観察園」の水源の地獄沢周辺で自然観察です。魚と川と、それを育てる森との関係を肌で感じていただけたでしょうか。

■大変お世話になりました

皆様には大変お世話になりましたが、平成 17 年 11 月 30 日をもって自然公園財団日光支部を退職することになりました。

5 年間の短い期間でしたが、ビジターセンターでの仕事は毎日が勉強、充実した楽しい日々を過させていただきました。イベントでは、主にハイキングや自然観察会を担当してまいりましたが、心残りなのは皆様のご要望が多かった冬の雲竜溪谷や女峰山に山岳保険の問題や安全確保の面でご案内することが出来なかったことです。

今後は環境省のパークボランティアの一員としてビジターセンターや奥日光に出発すると思いますので、見かけたら声をかけて下さいね。

どうもありがとうございました。

森 誠

■スタッフコラム

このコーナーは、毎号違うスタッフが思い思いに書いていきます。今回の担当は、繁里 昇。

【カルチャーショック】

先日まで湯元内のゴミ拾いや草刈りなどをはじめ美化活動に携わっていた方が、ご都合で退職されたのを機に、日光支部でも今まで以上に積極的にゴミ拾いをするようにとの支持が上司からありました。時間を調整しやすいビジター班が中心になり、これまで週に 2 回程度のゴミ拾いを、できるだけ毎日、暇を見つけて行うようになりました。

ゴミの中で一番多いのは、タバコの吸殻。そして、飴等の包装紙。飲みかけのペットボトルや缶ジュース、使い終わったティッシュも目立ちます。毎日拾っても、絶対に絶えることはありません。このような「ボイ捨て OK」の精神は一体どこから生まれてくるのでしょうか？

10 年近く前に、中国天津市の田舎にある服装工場で働いたことがあります。私の役目は製品の品質管理でしたが、清潔な環境づくりのために規則も考えました。「工場内土足厳禁」というルールがそのひとつです。日本では家屋に入る際、靴を脱ぐ習慣がありますが、当時私が赴任した地域では、その習慣がありませんでした。日本の協力工場からの薦めもあって、土足厳禁のルールを作ったのですが、もともと靴を脱いで家屋に入る習慣がないわけですから、このルールを定着させるのは一筋縄ではいきませんでした。カルチャーショックというものを痛感しました。「土足で上がれば泥が工場内に入り、製品に汚れが付く原因になる。だから、上履きに履き替えなさい。」という理屈だけでは済まされない子どもの頃からの「教育」とか「習慣」の違いを感じたのです。結局このルールは最後まで、私が口うるさく言わなければなりませんでした。

奥日光に限らず、「ボイ捨て OK」の精神を減らすには、普段からの家庭教育や学校教育が鍵を握っているのではないのでしょうか？また、普段捨てることの多い知人などにも大きく影響を受けるでしょう。私はこれまで、親から「ゴミはゴミ箱に捨てろ！」と言い聞かされてきたので、ゴミをむやみに捨てれば心が痛みます。そんな罪悪感を誰もが持っているものだと思っていましたが、「むやみにゴミを捨てていっても、心の痛みない人もいるのだな…」と、最近の湯元内でのゴミ拾いの最中、そんなことをよく考えます。

これもひとつのカルチャーショックなのでしょうね…。

■日光の催し（12～2月）

日付	催し物	時間	場所	お問合せ先
12/31（土）	歳末会	採灯大護摩供 23:45～	日光山輪王寺	日光山輪王寺 【0288-54-0531】
1/1（日）	初詣	0:00～	二社一寺	東照宮、二荒山神社、 輪王寺
1/3（火）	外山毘沙門天縁日	0:00～	外山山頂	日光山輪王寺
1/4（水）	武射祭	10:00～	二荒山神社中宮祠	二荒山神社中宮祠 【0288-55-0017】
1/31（火）	節分追儺式	11:00～	湯元温泉寺	立木観音 【0288-55-0013】
2/3（金）	節分	11:30～、14:20～	日光東照宮	日光東照宮 【0288-54-0560】
		12:00～、14:30～	日光山輪王寺	日光山輪王寺
		16:20～	二荒山神社 （日光山、中宮祠）	日光二荒山神社 【0288-54-0535】 二荒山神社中宮祠

■お知らせ

★ビジターセンターの開館日のお知らせ。

12・1月は、土日祝日、年末年始のみの開館となります。2月からは通常開館になります。

★足湯、冬休み中です。

湯元内にある足湯「あんよの湯」は、12月からお休みになります。来年のオープンは4月頃、気候と相談しながらとなります。

★パンの販売も冬休みです。

ビジターセンターで土日祝日に販売しているフウ・ド・ボワのパンも、12月からお休みです。来春をお楽しみに！

★無料休憩所も冬期閉鎖です。

ビジターセンター横の無料休憩所は、冬の間、スノーシューなどの貸出所となるため、閉鎖です。来年のオープンは雪の状況を見ながらとなります。



■前号の訂正とお詫び

P.5 スキー情報 東武興業電話番号

【0288-53-0900】⇒【0288-53-0901】

P.11 ニュース 「森の楽しみ」報告

日光パークボランティア 赤坂 毅

⇒森の楽しみ 2005 ボランティア

赤坂 毅

■ビジターセンターへの寄付 ありがとうございます！

浜口正昭さま：スーパーの袋

フウ・ド・ボワさま：スーパーの袋

山形 護さま：イベント写真、切手

次号は

1月下旬

発行予定です

■編集後記

楓通信も60号を迎えました。1号から数えて10年です。「この号が出たとき、自分は何をしていたかな・・・。」そんなことを考えつつ、10年分を読み返していました。（矢口）

初心者向け 新春 バード・ウォッチング 「はじめよう! カモ・カラ 2006」

- ラムサール条約登録記念 ●真冬の湯元・湯ノ湖でバード・ウォッチング
- 午前中は、カラ類・キツツキ類を探しに、湯元内を歩きます。
- 午後はカモ観察。湖畔のレストハウス2階から、“ぬくぬくウォッチング”です。

※このイベントは一般的な探鳥会とは違い、「多くの種類の鳥や珍しい鳥を見る」ことが目的ではありません。
当センター周辺で普通に見られる鳥にスポットを当てて、「じっくり見ることで分かってくる“楽しさ”や“発見”」
をテーマに進める予定です。

※このイベントは鳥類観察以外に、「参加者同士のコミュニケーションの場」も大切にします。

日 時 : 平成 18 年 1 月 14 日(土) 10:00 集合 ~ 15:00 解散
活 動 場 所 : 湯元周辺・湯ノ湖
集合・解散 : 日光湯元ビジターセンター
参 加 費 : 大人 800 円 小中学生 500 円
募 集 人 数 : どなたでも 15 名 先着順
受 付 期 間 : 平成 17 年 12 月 5 日(月)~平成 18 年 1 月 7 日(土)
(定員になり次第締め切らせていただきます。)



《スケジュール》

10:00 日光湯元ビジターセンター集合
「今日のメンバーって?」
10:30 湯元内でカラ類・キツツキ類探し
「識別道場」など…
13:00 湯ノ湖のカモ観察
「私のカモを紹介します!」(10分間じっくり観察)など…
15:00 解散

上記以外にも、たくさんのアイデアや、
手作りアイテムを多数準備して お待ちしております。

〈注意〉

例年、この時期は湯ノ湖の約 7 割が結氷し、カモ類が狭い水面を求めて集まるため、観察しやすくなります。
ただし、気温の関係で結氷部が少ない場合は、見つらくなる可能性も考えられます。

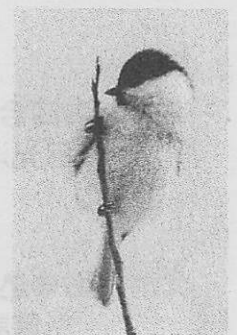
「お問合せは…」

日光湯元ビジターセンター 〒321-1662 栃木県日光市湯元
TEL:0288-62-2321 FAX:0288-62-2378
担当:繁里(しげり)・丹(たん)までどうぞ。

「お申込みは…」

電話・FAX にて、次の事項を上記までお知らせください。

- ①イベントのタイトル ②氏名 ③住所 ④電話番号(あれば FAX 番号も)
- ⑤年齢 ⑥性別 ⑦集合場所までの交通手段 ⑧このイベントを何で知ったか?



第3回 オクフタラ自然教室

※「オクフタラ」とは「奥二荒」と記すことができ、「奥日光」のことです。
新しいイメージを持ってもらおうと考え、カタカナにしてみました。

今回のテーマは「雪遊び」。奥日光でおもいきり遊んじゃおう!!

この自然教室は、日光湯元ビジターセンターのスタッフが企画・運営し、

- 子どもたちの感性を育てる→・他人との生活を通して
→・自然体験を通して
- 子どもたちに新しい発見の場を与える→・自分、他人、自然に対して

を目標にして、「共に学ぶ時間」を大切にしたいと考えています。

日 時 : 平成 18 年 2 月 4 日(土)
9:15 集合 ~翌 5 日(日) 17:00 解散

活 動 場 所 : 奥日光 湯元・湯滝周辺

集合・解散 : JR 日光駅 or 東武日光駅

参 加 費 : 2,500 円 + 宿泊費 7,000 円(予定)
※宿泊は湯元内の施設をご案内致します。

募 集 人 数 : 小学3年生~中学3年生 10 名
(最低催行人数→5 名)

受 付 期 間 : 平成 17 年 12 月 5 日(月)~平成 18 年 1 月 10 日(火)
(定員になり次第締め切らせていただきます)



《スケジュール》 1日目

09:15 日光駅集合 当センターの車で移動
11:00 「今日のメンバーって?」
13:00 「箸づくり」(雪を使った基地づくり)
16:00 スライド「冬の動物たち」
ネイチャー・ゲーム など (予定)
19:00 「湯元内の雪灯篭見学~暗闇で雪明かり体験」
20:30 温泉でゆ~ったりタイム
21:30 1日目のふりかえり

2日目

07:00 起床
09:00 「スノーシューで動物の森探検」
13:00 お土産づくり・ものづくり (内容未定)
15:00 ビジターセンター発
17:00 日光駅にて解散

元気と好奇心を持って、
奥日光に集まれ~っ!



「お問合せは・・・」

日光湯元ビジターセンター 〒321-1662 栃木県日光市湯元
TEL:0288-62-2321 FAX:0288-62-2378
担当:繁里(しげり)・丹(たん)までどうぞ。

「お申込みは・・・」

電話・FAX にて、次の事項を上記までお知らせください。

- ①イベントのタイトル ②氏名 ③住所 ④電話番号(あれば FAX 番号も)
⑤年齢 ⑥性別 ⑦集合場所までの交通手段 ⑧このイベントを何で知ったか?

クロスカントリースキーで雪上ウォッチング（初級者向け）

戦場ヶ原をクロスカントリースキーで、ゆっくり自然ウォッチング。

夏とは違った新しい発見があるかも！

（クロスカントリースキーの技術取得のための教室ではありません）

主催：（財）自然公園財団日光支部

協力：日光パークボランティア

日時：平成 18 年 2 月 12 日（日） 9:45～15:30（9:30 より受付開始）

集合場所：戦場ヶ原・三本松駐車場

募集人員：20 名（小学 4 年生以上／先着順）

参加費：大人 1000 円 小中学生 800 円 （スキーレンタルは別途）

※レンタル料は、スキーセット（板、靴、ストック、スパッツ）
2000 円です。

スケジュール：

9:30 受付開始（三本松駐車場）

9:45 開会

10:00 基礎練習

11:30 昼食

12:30 三本松～逆川橋～光徳～三本松の平らなコースをハイキング

15:30 閉会・解散（三本松駐車場）

持ち物：お弁当、水筒、リュック、おやつ、敷物、など

（持っている方は、クロカンセット、スパッツ、サングラス）

服 装：帽子、手袋（できれば雪の付かない素材のもの）、防寒着（服装は、濡れにくいもの。

歩くと暑く、休むと寒いので温度調整のできるもの）、厚手の靴下、など

申込み方法：はがき、電話、ファックスにて次の事項をご連絡下さい。（先着順）

①お申し込みのイベント名 ②ご氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所

⑥電話番号（あればファックス番号） ⑦集合場所までの交通手段

⑧この催しを何でお知りになったか

⑨レンタルの要否（レンタルの必要な方は、身長と、厚手の靴下をはいた時の
足のサイズをお知らせください。）

※催行人員は 5 名以上です。応募者が少ない場合には中止とさせていただきますので
ご了承下さい。2 月 5 日（日）に催行の決定を致します。

※受付開始は、平成 17 年 12 月 5 日（日）からです。

その他：・荒天中止です。荒天が見込まれる場合には、前日に中止のご連絡をします。

・当日の状況により、スケジュールやコースを変更する場合があります。

（雪不足のため中止になる場合もあります。中止は決まり次第、ご連絡致します。）

・予約のキャンセルをされる場合には、お早めにご連絡下さい。

・参加中の怪我などにつきましては、参加者ご自身の責任となります。



（財）自然公園財団日光支部 日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 日光湯元 電話:0288 (62) 2321 FAX:0288 (62) 2378

足跡さがしに歩いて行こう！

一見静かな雪の森、生き物さがしに歩いて行こう！

冬しが通れない道。冬しが見つからないもの。

冬の森も、きっと面白い！！

♪日 時：平成 18 年 2 月 19 日（日）9：30～14：30（受付は 9：15 からです。）

♪場 所：湯元周辺、日光湯元ビジターセンターを予定

（雪の状況により変更あり）

♪集 台：日光湯元ビジターセンター

♪参加費：大人¥1,000 小・中学生¥800

（材料費含む/スノーシューのレンタルが必要な方は別途料金がかかります。）

♪定 員：15 名（先着順/平成 17 年 12 月 5 日（月）より受付開始）

♪対 象：小学生以上

♪スケジュール：9：30 ●日光湯元ビジターセンター 集合

●スノーシューをはいて、冬の森へ出かけよう！
何がみつかるかな？

12：00 ●ビジターセンターでお昼ごはん（お弁当を持ってくるね）

●動物のマスコットを作ろう！

14：30 ●解散

★荒天中止です。不明な場合は、当日 6：30 以降にお問合せください。

★当日の状況により、スケジュールは、予告なく変更することがございます。ご了承ください。

★雪の中を歩ける服装でお越しください。

（濡れても大丈夫で、脱ぎ着がしやすい服装。

足元は長靴やスノーブーツなど、防水性のあるものがおすすめです。）

お問合せ・お申込みは…

日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 栃木県日光市湯元

TEL：0288-62-2321

FAX：0288-62-2378

（担当：矢口）

お申込みは、電話・FAX にて次の事項を上記までお知らせください。

①イベントのタイトル ②氏名 ③住所 ④電話番号（あれば FAX 番号も）

⑤年齢 ⑥性別 ⑦集合場所までの交通手段

⑧この催しを何でお知りになったか ⑨スノーシューレンタルの有無